

(様式第4号)

上田市消防委員会 会議概要

1 審議会名	上田市消防委員会
2 日時	令和 2年 7月14日 午後 1時30分から午後 3時30分まで
3 会場	上田地域広域連合消防本部庁舎 3階 大会議室
4 出席者	西澤会長、宮島副会長、上原委員、大草委員、大久保委員、宮崎委員、池田委員、堀内委員、和田委員、山寺委員、柳沢委員、荻原委員、橋詰委員
5 市側出席者	越消防部長、佐藤消防総務課長、宮島消防予防課長、堀池中央消防課長、石井消防警防課長、宮原南部消防課長、丸山東北消防課長、清水川西消防課長、吉池丸子消防課長、柳沢真田消防課長、長谷川消防団担当政策幹、坂部武石地域振興課長補佐、林危機管理防災担当係長、齋藤消防総務課長補佐、峯村消防総務担当係長、矢島上田市消防団長
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	3人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和 2年 7月15日

協 議 事 項 等

1 開 会 (峯村消防総務担当係長)
2 あいさつ 越消防部長
3 自己紹介
4 正副会長の選出 委員互選により、会長に西澤初江委員、副会長に宮島武宏委員を選出
5 議事【協議事項】
(1) 上田市消防委員会の概要について ・資料に沿い、佐藤消防総務課長から上田市消防委員会条例について概要を説明
(2) 上田市消防団及び消防本部の状況について ア 上田市消防団について (資料番号2、3) ・資料に沿い、矢島上田市消防団長から上田市消防団の状況について概要を説明 イ 上田地域広域連合消防本部について (資料番号4) ・資料に沿い、佐藤消防総務課長から上田地域広域連合消防本部の状況について概要を説明
(3) 自主防災組織について (資料番号5) ・資料に沿い、林危機管理防災担当係長から自主防災組織の状況について概要を説明
(4) 上田市重点目標について (資料番号6) ・資料に沿い、消防部各課長から説明

・以降、協議

(委員) 指定避難所が地理的にも避難が困難な場所があるため、台風19号を踏まえて指定避難所の整備をお願いしたい。

(事務局) 指定避難所を増やす方向で検討する。

(委員) 一時避難所開設の時期について教えてもらいたい。

(事務局) 一時避難所開設を要請する際は、市から自治会長に連絡する。

(委員) 自主防災組織の組織表は全自治会に配布しているのか。

(事務局) 各自治会の対応であるため、市からは指示をしていない。

(委員) 現在は火の見櫓をどのように使用しているか。

(事務局) 旧小県地域の火の見櫓は、不要なものは取り壊すという合併協議により解体撤去をしている。旧上田市の市街地では、数が少なくなってきたが、郊外の地域では、まだ使用しているところもある。昔のように火災の発見を目的とした使用方法ではなく、老朽化が進んでいるものも見受けられる。このため、合併協議による旧町村部の撤去等が終了した後に、全市的な対応を検討することも課題である。

(委員) 消防団の水害対応について。

(事務局) 上田市には水防団という組織がないが、消防組織法上消防団が水防団を兼ねているため、水害時には消防団が水防活動を実施する。

(委員) 長野県消防防災ヘリの墜落以降、リース機を使用していたが、機体点検に不備があったとのことで、現在防災ヘリが無い状態で、パイロットも急遽退職してしまったとのことであるが、今後どうなるのか。

(事務局) 機体点検に不備があったヘリについては、見通しがついていないが、新機については、今年度導入される予定で、パイロットについては、募集している状況である。

6 その他

上田地域広域連合消防本部通信指令室及び上田中央消防署の施設等見学

7 閉 会 (峯村総務担当係長)